

アセットブレインズ仙台ネットワーク

『仙台アセットマネジメント研究会200回記念パーティー』

～170人が長期継続祝う～

アセットブレインズ仙台ネットワーク

170人が長期継続祝う

研究会200回記念パーティー

アセットブレインズ仙台ネットワーク(事務局・仙台市泉区上谷刈 事務局長・佐々木正之ナカリ エステート常務取締役)が主催する「仙台アセットマネジメント研究会」の例会が200回を迎え、8日、仙台市青葉区の江陽グランドホテルで記

佐々木事務局長



念パーティーが開催された。同ネットワークは、個人や企業の保有する資産活用をサポートする総合コンサルティング・コーデイネート機構として1998年9月に約40人の会員で設立され、現在は不動産、金融、建設・設計、商社、土業などの社員や会社オーナーなど約200名で構成されている。毎年、経済・社会情勢に沿ったテーマで例会を開催しているほか、春と秋にはオープンセミ

乾杯の音頭を取る中村代表



ナーとして仙台・東北圏の最新不動産事情やJリートの動向などについて解説する「不動産ファンドフォーラム」を企画し、不動産マーケットのトレンドを確認する場として多くの来場者を集めている。

記念パーティーでは佐々木事務局長が「継続は力なりを信じ、26年間に及び活動を続けてきた。これも当ネットワークを熱い思いで支え続けてくれた皆さま方の支援の賜物

と感謝申し上げたい。これからも力まず自然体で臨んでいく」とあいさつした。また、オールライスマーカー・ナカリグループ代表の中村信一郎ナカリエステート代表取締役による乾杯の音頭で約170人の参加者が盛大に研究会の長期継続を祝った。

この後、会場内ではこれまでフォーラムの様や2010年の100回記念パーティーのスライドなどが映され研究会の歩みを振り返った(同日行われた200回例会「不動産ファンドフォーラム2024イン仙台」の様子は当紙1月上旬発行の新年特別企画に掲載予定)。